

令和5年10月入学

岩手大学大学院総合科学研究科
(修士課程)
地域創生専攻

学生募集要項

一般入試
社会人入試
外国人留学生入試

岩手大学

日 程 表

項	目	期	日
一 般 入 試 社 会 人 入 試 外 国 人 留 学 生 入 試	出 願 資 格 事 前 審 査 (該 当 者 の み)	令 和 5 年 6 月 5 日 (月) ~ 6 月 8 日 (木)	
	出 願 受 付 期 間	令 和 5 年 7 月 12 日 (水) ~ 7 月 14 日 (金)	
	試 験 日	令 和 5 年 8 月 21 日 (月) ~ 8 月 22 日 (火)	
	合 格 発 表	令 和 5 年 9 月 4 日 (月) 13 時	

目 次

I	総合科学研究科(修士課程)地域創生専攻の入学受入の方針(アドミッション・ポリシー) ……	3
II	入学者選抜方法の区分 ……	3
III	一般入試	
1	募集人員 ……	4
2	出願資格 ……	4
3	出願手続 ……	5
4	選抜方法 ……	7
5	合格者の発表 ……	10
6	入学手続等の概要 ……	10
7	長期履修制度 ……	10
8	個人情報の取り扱い ……	10
9	受験者に対する試験成績の開示 ……	11
IV	社会人入試	
1	募集人員 ……	12
2	出願資格 ……	12
3	出願手続 ……	12
4	選抜方法 ……	14
5	教育方法の特例措置等 ……	16
6	その他 ……	16
V	外国人留学生入試	
1	募集人員 ……	17
2	出願資格 ……	17
3	出願手続 ……	17
4	選抜方法 ……	19
5	その他 ……	20
VI	個別の出願資格審査 ……	21
VII	障がい等を有する入学志願者との事前相談 ……	23
VIII	検定料免除 ……	23
IX	電算処理カードの記入要領及び記入例 ……	23
X	検定料の外国送金での納入方法 ……	25
XI	岩手大学大学院総合科学研究科(修士課程)地域創生専攻の研究指導教員(主指導教員)及び専門分野 ……	27

I 総合科学研究科（修士課程）地域創生専攻の 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

総合科学研究科（修士課程）

自然科学系、人文科学系、社会科学系等の専門知識に基づきながら、文理の枠を超えた幅広い視野を持って新たな価値を創造し、持続可能な社会の実現に向けて地域社会や地球規模の課題解決に貢献する人材を養成することを目的としています。

なお、入学者選抜においては、各専攻等が、その学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づいて定める入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）にしたがって入学者の選抜を行います。

地域創生専攻

1. 人材育成目的

東日本大震災からの復興への取組実績等を発展させ、地方を念頭においた産業の振興、安全安心な社会の実現、住民の心身の健康の確保等を担うために必要な高度な専門知識・技能と総合的な視野を有し、持続可能な地域社会の創生に貢献するとともにこれらの成果を世界に発信できる高度専門職業人・研究者を養成することを目的としています。

2. 入学者に求める資質

- ・ 研究・学修に必要な専門基礎学力を有する人
- ・ 倫理性を持ち、高度なコミュニケーション力を有する人
- ・ 地域課題に強い関心を持ち、課題解決に向かって高いモチベーションを有する人
- ・ 自分の考えを他者に正確に理解してもらえるコミュニケーションスキルを有する人

3. 入学前に修得しておくことを期待する内容

大学院において専門的な学術研究に従事していくための基礎的な知識を修得していること。

注)「4. 入学者選抜の基本方針」については、岩手大学ホームページで確認してください。また、志願先の決定に際しては、総合科学研究科及び地域創生専攻に係る学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）についても必ず確認してください。

II 入学者選抜方法の区分

本専攻における入学者の選抜は、「一般入試」のほか「社会人入試」及び「外国人留学生入試」の方法により行います。（臨床心理学プログラムについては、10月入学では募集は行いません。）

1 社会人入試（12ページ～）

一定の社会的経験を有する人に対してリカレント教育の場を提供できるよう、プログラムによっては、一般入試とは異なる方法で入学者の選抜を行うものです。

2 外国人留学生入試（17ページ～）

外国の教育課程を修了した留学生を対象とし、プログラムによっては、一般入試とは異なる方法で入学者の選抜を行うものです。

Ⅲ 一般入試

1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員
地 域 産 業 コ ー ス	若 干 名
地域・コミュニティデザインコース	
人 間 健 康 科 学 コ ー ス	

注1) 10月入学では人間健康科学コースのうち臨床心理学プログラムの募集は行いません。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者及び令和5年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
- (9) 以下の基準のいずれかを満たし、本専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - ① 学校教育法第83条第1項に定める大学に3年以上在学した者
 - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
 - ④ 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (10) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年9月30日までに22歳に達するもの

注) (9), (10)で出願しようとする者は、「Ⅵ 個別の出願資格審査」を参照してください。

3 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず速達書留とし、封筒の表に「大学院総合科学研究科地域創生専攻一般入試出願書類等在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎019-621-6064

(3) 出願受付期間

令和5年7月12日（水）から7月14日（金）まで【必着】

持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入学志願票、略歴等	所定の用紙に必要事項を記入してください。
電算処理カード	23ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。 日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。
写真票・受験票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。 太線枠内に記入してください。
検定料納入確認票 （振替払込受付証明書）	検定料30,000円（別途払込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」の日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 日本国政府から奨学金が支給されている外国人留学生は、検定料を徴収しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。 なお、災害救助法適用地域を対象とする検定料免除については、23ページの「Ⅷ 検定料免除」を参照してください。
成績証明書	出身大学の学長（学部長）又は出身学校長が作成し、厳封したもの。 ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 なお、出願資格(2)で出願する者は、高等専門学校等の成績証明書も提出してください。 外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
卒業（修了）証明書 又は卒業（修了）見込証明書	出身大学（出身学校）所定のもの。 外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
学士の学位授与 （申請）証明書	出願資格(2)で出願する者は次のいずれかを提出してください。 ① 学位授与証明書 ② 学位授与申請受理証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている。」旨が明記されている証明書（様式任意）で、出身大学等の学長（学部長）又は出身学校長が作成したもの
受験許可書	就職している者は、勤務先の長又は代表者が署名捺印したものを提出してください。 他の大学院に在学している者及び出願資格(9)の資格で出願する者のうち他の大学に在学している者は、在籍学校長が作成したものを提出してください。（様式任意）

住 民 票 (外国人志願者のみ)	外国人志願者は、住民票（在留資格が明示されているもの）を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート（旅券）の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書いずれかを提出してください。
外国語検定試験の成績を証明する書類 (外国語試験の免除希望者のみ)	外国語試験の免除（免除基準は7ページの「4 選抜方法」を参照）を希望する者は、成績証明書類の原本を必ず提出してください。（成績証明書類の有効期限は、入学試験日から遡って4年以内に受験したものとします。） 原本は、受験票送付時に返送いたします。その際、成績証明書類の大きさによっては折り曲げることがあります。成績証明書類の折り曲げを避けたい方は、住所・氏名を記入し切手を貼った返信用封筒を同封してください。また、英語を母国語とする者については、成績証明書類の提出を免除しますので、出願前に問い合わせてください。
研究業績や研究計画に関する書類 ※提出が必要なプログラム 地域経済総合、 地域マネジメント、 行動科学、 スポーツ健康科学	左記のプログラムに出願する者は、下記①～③を提出してください。 ① 研究計画書 所定の用紙に必要事項を記入してください。 ② 卒業論文等 卒業論文、研究論文、調査報告書等の研究業績を有する者は、論文等（写しでも可）を提出してください。 論文等を作成中で提出できない者は、論文等の計画書（A4判・様式任意）を提出してください。 論文等及び計画書を提出しない者は、その理由を書いた理由書（A4判・様式任意）を提出してください。 ③ 卒業論文等の概要 卒業論文等を有する者は、所定の用紙に必要事項を記入してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒にあて先を記入し、344円分の切手（速達料金）を貼ってください。
ラベル票	所定のラベル票用紙に必要事項を記入してください。
その他の書類	出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 受理した出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないよう十分注意してください。
- ③ 出願に先立って、専門分野のミスマッチを防ぐため、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。
なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課に問い合わせてください。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

4 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験，プレゼンテーション試験），面接及び書類審査の結果を総合して判定します。（ただし，外国語の得点が基準に満たない者は合格者にはなりません。）

なお，判定は，プログラム毎に必要なとする全ての項目（免除対象となる項目を除く）を受験した者に対して行います。

(1) 試験内容

コース	プログラム		学 力 検 査		面接		
			筆 記 試 験			プレゼンテーション試験	
			外国語	専 門 科 目			
地域産業コース	高度農林業プログラム		課す (注2①)	出願時に，下記の出題科目から1科目を選択してください。 農業水工学，農産工学，木材利用科学，土壌工学，農業経済学，森林工学，地域資源管理学，森林山村政策学，森林環境資源管理学，生物環境科学，自然環境共生学，農業循環科学	課す		
	水産業革新プログラム			出願時に，下記の出題科目から1科目を選択してください。 水産システム学，水産生物学，水産増殖学，水産食品学，水産生態学，分子生物学，環境資源政策・経済学，環境教育学		課す	
	金型・鋳造プログラム (注1)	金型系		下記の出題科目を受験してください。 ・専門科目<1>…材料力学，機械力学，水力学，熱力学 ・専門科目<2>…数学（微分方程式および解析学（ベクトル解析，フーリエ解析，複素解析）） ・小論文			課す
		鋳造系		下記の出題科目を受験してください。 ・専門科目…4科目中3科目を試験時に選択（数学（微分方程式，ベクトル解析），材料科学基礎（固体物理学，材料物理化学），機能材料学（電磁気学，半導体材料学），金属材料学（材料組織学，材料強度学，鋳造工学）（4科目から3科目選択）） ・小論文			
	地域経済総合プログラム			課す			
地域・コミュニティデザインコース	地域マネジメントプログラム		(注2②)	出願時に，下記の出題科目から1科目を選択してください。（注4） 政治学，憲法，民法（財産法），災害管理，民法（家族法），刑事法，生態学，環境政策論，環境社会学	課す (注7)		
	防災・まちづくりプログラム		課す	課す (注6)			
	社会基盤・環境工学プログラム		(注2①)	下記の出題科目を受験してください。（注5） ・専門科目<1>…構造力学，水理学，土質力学 ・専門科目<2>…数学（微分積分，微分方程式，線形代数）		課す	

コース	プログラム	学 力 検 査		面接	
		筆 記 試 験			プレゼンテーション試験
		外国語	専 門 科 目		
人間健康科学コース	行動科学プログラム	課す (注2②)	試験時に、下記の出題科目から1科目を選択してください。 認知心理学, 社会心理学, 犯罪心理学, 地域社会学, 社会病理学, 情報学	課す (注7)	
	スポーツ健康科学プログラム		出願時に、下記の出題科目から1科目を選択してください。 スポーツと安全管理, 運動疫学, トレーニング科学, スポーツ心理学, コーチング論, スポーツ健康マネジメント論, 衣生活健康科学論, スポーツ健康栄養学		課す (注7)

注1) 金型・鋳造プログラムは、出願時に、「系」を選択してください。

注2) 外国語は、試験当日に実施するTOEFL ITPを受験してください。

なお、下記のいずれかの成績証明書類の原本（※TOEIC Listening & Reading Testの場合、2023年4月以降に受験したものはデジタル公式認定証）を出願時に提出することで試験を免除します。（証明書類の有効期限は、入学試験日から遡って4年以内に受験したものとします。）

また、英語を母国語とする者については、下記の成績証明書類の提出も免除します。

- ① 高度農林業プログラム、水産業革新プログラム、金型・鋳造プログラム、防災・まちづくりプログラム、社会基盤・環境工学プログラム
 - ・TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP Listening & Reading Testも対象とする) スコア (420点以上)
 - ・TOEFL iBT スコア (43点以上)
- ② 地域経済総合プログラム、地域マネジメントプログラム、行動科学プログラム、スポーツ健康科学プログラム
 - ・TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP Listening & Reading Testも対象とする) スコア (500点以上)
 - ・TOEFL iBTスコア (52点以上)

注3) 地域経済総合プログラムの筆記試験（専門科目）について

- ① 商法、労働法（社会法）では、大学で用意した六法のみ使用可とします。
- ② 進化経済学、地域農政学、政治経済学、環境経済学、財政学、経営学では、専門分野の論述問題と経済学についての基礎的理解を問う共通問題とを合わせて出題します。

注4) 地域マネジメントプログラムの筆記試験（専門科目）について

憲法、民法（財産法）、災害管理、民法（家族法）、刑事法では、大学で用意した六法のみ使用可とします。

注5) 社会基盤・環境工学プログラムの筆記試験（専門科目）について

専門科目<1>では、大学で用意した関数電卓のみ使用可とします。

注6) 防災・まちづくりプログラムのプレゼンテーション試験では、卒業研究等（企業等における研究開発業務を含む。）についてのプレゼンテーション（約10分。日本語又は英語）を課し、関連専門科目を含む内容について質疑応答を行います（面接の内容も併せて行います）。1人あたりの試験時間は全体で約30分です。プレゼンテーションでは、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と、入学後を含む研究計画について発表してください。卒業研究等に着手していない者は今後の研究計画（目的と背景を含む）について発表してください。評価は、質疑応答に基づき、勉学意欲、探究心、創造力、遂行力について行います。

なお、プレゼンテーションにはプロジェクトを用意しますので、HDMIタイプA（標準タイプ）で接続可能なパソコンを持参してください。

注7) 面接時に、口頭試問の内容も併せて行います。

(2) 試験の日時・会場

コース	プログラム	期 日	時 間	試験内容	試験会場	
地域産業コース	高度農林業プログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~14:30	外国語 専門科目	岩手大学 (注1)	
		令和5年8月22日(火)	13:00~	面接		
	水産業革新プログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~14:30	外国語 専門科目		
		令和5年8月22日(火)	13:00~	面接		
	金型・鋳造プログラム	金型系	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~16:00		外国語 専門科目<1>
			令和5年8月22日(火)	9:00~10:30 13:00~14:30 15:00~		専門科目<2> 小論文 面接
		鋳造系	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~16:00		外国語 専門科目
			令和5年8月22日(火)	13:00~14:30 15:00~		小論文 面接
	地域経済総合プログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~15:00	外国語 専門科目		
		令和5年8月22日(火)	10:00~	面接		
地域・コミュニティデザインコース	地域マネジメントプログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~15:00	外国語 専門科目		
		令和5年8月22日(火)	13:00~	面接		
	防災・まちづくりプログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30	外国語		
		令和5年8月22日(火)	13:00~(注2)	プレゼンテーション試験		
	社会基盤・環境工学プログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~16:00	外国語 専門科目<1>		
		令和5年8月22日(火)	9:00~10:30 13:00~	専門科目<2> 面接		
人間健康科学コース	行動科学プログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~15:00	外国語 専門科目		
		令和5年8月22日(火)	13:00~	面接		
	スポーツ健康科学プログラム	令和5年8月21日(月)	9:30~11:30 13:00~15:00	外国語 専門科目		
			15:30~	面接		

注1) 具体的な試験会場は、受験票を送付する際に通知します。

注2) 防災・まちづくりプログラムのプレゼンテーション試験は、志願者数によっては、集合・試験開始時刻を個別に設定する場合があります。この場合は、受験票を送付する際に通知します。

注3) 試験当日は、必ず「受験票」を持参し、試験開始30分前までに入室してください。(厳守)

注4) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

外国語に遅刻した場合は、外国語は受験できません。

外国語以外の試験は、開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、筆記試験(専門科目)は試験時間の延長はしません。

5 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

合格発表の日時	場 所
令和5年9月4日(月)13時	岩手大学HP (https://www.iwate-u.ac.jp/)

可否の問い合わせには、一切応じません。

6 入学手続等の概要

入学手続等の概要は次のとおりです。なお、詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類で指示します。

(1) 大学納付金

区 分	金 額
入 学 料	282,000円 (予定額)
授業料 (年額)	535,800円 (予定額)

注1) 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

注2) 国費(日本国政府)外国人留学生の入学料及び授業料は不要です。

- (2) 大学納付金及び学生教育研究災害傷害保険料等の納付方法並びに入学料、授業料免除の申請方法及び必要書類については、合格者に別途通知します。

7 長期履修制度

本専攻では、職業を有しているなどの事情(注1)によって、標準修業年限である2年を超えて、一定の期間(最長4年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者には、審査の上許可することがあります。

この制度の適用学生の授業料総額は、標準修業年限(2年)で修了する学生が納める授業料総額と同額となります。

なお、この制度の申請方法等は、合格者に別途通知します。

- 注1) 該当者：① 職業を有している者(1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上勤務者で6月以上の継続雇用者)
- ② 家事従事者又は育児にあたる者
- ③ 前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者
- ④ その他、本専攻が適当と認める者

注2) 長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

8 個人情報の取り扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格者発表、③入学手続業務、④学生支援関係(奨学金案内・申請、学生寮案内等)、⑤研究生の修了等の手続き(岩手大学研究生に在籍している方のみ)を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 上記(1)及び(2)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。

については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

- (4) 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

9 受験者に対する試験成績の開示

本専攻では、入学試験の成績を次のとおり開示します。

- ① 開示の対象者：受験者本人に限ります。(代理人不可)
(合格・不合格の選考結果を問わず、全受験者を対象とします。)
- ② 開示の期間：令和6年5月1日(水)から令和6年5月31日(金)まで
ただし、平日(祝日を除きます。)の9時から16時までに限ります。
- ③ 開示請求の手続：開示の期間中に本学(学務部入試課)に来学し、本学の受験票を提示してください。
- ④ 開示の内容：請求者が受験した試験科目の配点と試験成績
- ⑤ 開示の方法：閲覧によります。

Ⅳ 社会人入試

1 募集人員

コース	募集人員
地域産業コース	若干名
地域・コミュニティデザインコース	
人間健康科学コース	

注1) 10月入学では人間健康科学コースのうち臨床心理学プログラムの募集は行いません。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、当該資格を満たした後入学時に3年以上経過し、社会人として就労等の社会的経験（自営業やNPOを含む）を有する者

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者
 - (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
 - (9) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業し、入学時に3年以上経過する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年9月30日までに22歳に達するもの
- 注) (9)で出願しようとする者は、「Ⅵ 個別の出願資格審査」を参照してください。

3 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**大学院総合科学研究科地域創生専攻社会人入試出願書類等在中**」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎ 019-621-6064

(3) 出願受付期間

令和5年7月12日（水）から7月14日（金）まで【**必着**】

持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入学志願票, 略歴等	所定の用紙に必要な事項を記入してください。
電算処理カード	23ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み, 記入してください。電算処理されますので, 汚したり折り曲げたりしないでください。 日本語のわからない外国人の方は, 無記入のまま提出してください。
写真票・受験票	写真票には, 写真(縦4cm×横3cm)を貼ってください。 太線枠内に記入してください。
検定料納入確認票 (振替払込受付証明書)	検定料30,000円(別途払込手数料がかかります。)を同封している所定の「払込取扱票」を使用し, 必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。(ATM(現金自動預払機)は利用しないでください) 払込後, 受け取った「振替払込受付証明書(お客さま用)」の日附印欄の押印を確認のうえ, 所定の欄に貼ってください。 検定料は, 出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 なお, 災害救助法適用地域を対象とする検定料免除については, 23ページの「Ⅷ 検定料免除」を参照してください。
成績証明書	出身大学の学長(学部長)又は出身学校長が作成し, 厳封したもの。 ただし, 出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 なお, 出願資格(2)で出願する者は, 高等専門学校等の成績証明書も提出してください。 外国語(英語は除く)で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
卒業証明書又は修了証明書	出身大学(出身学校)所定のもの。 外国語(英語は除く)で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
学士の学位授与 (申請)証明書	出願資格(2)で出願する者は次のいずれかを提出してください。 ① 学位授与証明書 ② 学位授与申請受理証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請(予定)をしている。」旨が明記されている証明書(様式任意)で, 出身大学等の学長(学部長)又は出身学校長が作成したもの
受験許可書	就職している者は, 勤務先の長又は代表者が署名捺印したものを提出してください。(様式任意)
住民票 (外国人志願者のみ)	外国人志願者は, 住民票(在留資格が明示されているもの)を提出してください。なお, 日本国外在住者は, パスポート(旅券)の志願者本人を確認できるページの写し, 本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書いずれかを提出してください。
研究業績や研究 計画に関する書類 ※提出が必要なプログラム 地域経済総合, 地域マネジメント, 行動科学, スポーツ健康科学	左記のプログラムに出願する者は, 下記①～③を提出してください。 ① 研究計画書 所定の用紙に必要な事項を記入してください。 ② 卒業論文等 卒業論文, 研究論文, 調査報告書等の研究業績を有する者は, 論文等(写しでも可)を提出してください。 論文等を作成中で提出できない者は, 論文等の計画書(A4判・様式任意)を提出してください。 論文等及び計画書を提出しない者は, その理由を書いた理由書(A4判・様式任意)を提出してください。 ③ 卒業論文等の概要 卒業論文等を有する者は, 所定の用紙に必要な事項を記入してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒にあて先を記入し, 344円分の切手(速達料金)を貼ってください。
ラベル票	所定のラベル票用紙に必要な事項を記入してください。
その他の書類	出願資格審査で認定を受けた者は, 認定書の写しを提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 受理した出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないよう十分注意してください。
- ③ 出願に先立って、専門分野のミスマッチを防ぐため、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。

なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課にお問い合わせください。

- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

4 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験、口頭試問、プレゼンテーション試験）及び書類審査の結果を総合して判定します。

なお、判定は、プログラム毎に必要な全ての項目を受験した者に対して行います。

(1) 試験内容

コース	プログラム		学 力 検 査		
			筆記試験 専門科目	口頭試問 (注3)	プレゼンテーション試験
地域産業コース	高度農林業プログラム		/	課す	/
	水産業革新プログラム				
	金型・鋳造プログラム (注1)	金型系	下記の出題科目を受験してください。 ・小論文	/	課す (注4)
		鋳造系	下記の出題科目を受験してください。 ・小論文		
地域経済総合プログラム		課す (注2)	課す	/	
地域・コミュニティデザインコース	地域マネジメントプログラム		/	/	/
	防災・まちづくりプログラム		/	/	課す (注5)
	社会基盤・環境工学プログラム		/	/	課す (注6)
人間健康科学コース	行動科学プログラム		課す (注2)	課す	/
	スポーツ健康科学プログラム				

注1) 金型・鋳造プログラムは、出願時に、「系」を選択してください。

注2) 筆記試験（専門科目）の内容は、7ページの表及び関連注釈を参照してください。

注3) 口頭試問時に、面接の内容も併せて行います。

注4) 金型・鋳造プログラムのプレゼンテーション試験では、企業等におけるこれまでの業務内容等の他、入学後の研究計画等を日本語又は英語で発表してください（約15分）。プレゼンテーション・質疑応答（面接の内容も併せて行います。）を含めた1人あたりの試験時間は全体で約30分とします。評価は、質疑応答に基づき、勉学意欲、探究心、創造力、遂行力について行います。

なお、プレゼンテーションにはプロジェクトを用意しますので、HDMIタイプA（標準タイプ）で接続可能なパソコンまたはUSBメモリを持参してください。

注5) 防災・まちづくりプログラムのプレゼンテーション試験では、卒業研究等（企業等における研究開発業務を含む。）についてのプレゼンテーション（約10分。日本語又は英語）を課し、関連専門科目を含む内容について質疑応答を行います（面接の内容も併せて行います）。1人あたりの試験時間は全体で約30分です。プレゼンテーションでは、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と、入学後を含む研究計画について発表してください。評価は、質疑応答に基づき、勉学意欲、探究心、創造力、遂行力について行います。

なお、プレゼンテーションにはプロジェクトを用意しますので、HDMIタイプA（標準タイプ）で接続可能なパソコンを持参してください。

注6) 社会基盤・環境工学プログラムのプレゼンテーション試験では、卒業研究等（企業等における研究開発業務を含む。）についてのプレゼンテーション（約15分。日本語又は英語）を課し、関連専門科目を含む内容について質疑応答を行います（面接の内容も併せて行います）。1人あたりの試験時間は全体で約30分です。プレゼンテーションでは、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と、入学後を含む研究計画について発表してください。評価は、質疑応答に基づき、勉学意欲、探究心、創造力、遂行力について行います。

なお、プレゼンテーションにはプロジェクトを用意しますので、HDMIタイプA（標準タイプ）で接続可能なパソコンを持参してください。

(2) 試験の日時・会場

コース	プログラム	期 日	時 間	試験内容	試験会場	
地域産業コース	高度農林業プログラム	令和5年8月22日(火)	13:00～	口頭試問	岩手大学 (注1)	
	水産業革新プログラム	令和5年8月22日(火)	13:00～	口頭試問		
	金型・鋳造プログラム	金型系	令和5年8月22日(火)	13:00～14:30		小論文
		鋳造系		15:00～		プレゼンテーション試験
	地域経済総合プログラム		令和5年8月21日(月)	13:00～15:00		小論文
令和5年8月22日(火)			15:00～	プレゼンテーション試験		
地域・デザイン・コミュニケーションコース	地域マネジメントプログラム	令和5年8月21日(月)	13:00～15:00	専門科目		
		令和5年8月22日(火)	10:00～	口頭試問		
	防災・まちづくりプログラム	令和5年8月22日(火)	13:00～(注2)	プレゼンテーション試験		
	社会基盤・環境工学プログラム	令和5年8月22日(火)	13:00～	プレゼンテーション試験		
人間健康科学コース	行動科学プログラム	令和5年8月21日(月)	13:00～15:00	専門科目		
		令和5年8月22日(火)	13:00～	口頭試問		
	スポーツ健康科学プログラム	令和5年8月21日(月)	13:00～15:00 15:30～	専門科目 口頭試問		

注1) 具体的な試験会場は、受験票を送付する際に通知します。

注2) 防災・まちづくりプログラムのプレゼンテーション試験は、志願者数によっては、集合・試験開始時刻を個別に設定する場合があります。この場合は、受験票を送付する際に通知します。

注3) 試験当日は、必ず「受験票」を持参し、試験開始30分前までに入室してください。(厳守)

注4) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、筆記試験（専門科目）は試験時間の延長はしません。

5 教育方法の特例措置等

本専攻は、大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例を適用して、社会人に門戸を開放しています。そのため、事情によっては、夜間、土曜日及び夏季休業中等にも研究指導を行う場合があります。

なお、防災・まちづくりプログラムの専門科目については、希望がある場合、教員が自分の担当する専門科目をオンラインで受講できるようにすることもあります。

6 その他

「合格者の発表」、「入学手続等の概要」、「長期履修制度」、「個人情報の取り扱い」及び「受験者に対する試験成績の開示」については、「Ⅲ 一般入試」(10及び11ページ)を参照してください。

V 外国人留学生入試

1 募集人員

コース	募集人員
地域産業コース	若干名
地域・コミュニティデザインコース	
人間健康科学コース	

注1) 10月入学では人間健康科学コースのうち臨床心理学プログラムの募集は行いません。

2 出願資格

日本国籍を有しない者で、修学に必要な程度の日本語能力があり、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
- (4) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者で、本専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (5) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年9月30日までに22歳に達するもの

注) (4)又は(5)で出願しようとする者は、「Ⅵ 個別の出願資格審査」を参照してください。

3 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず速達書留とし、封筒の表に「大学院総合科学研究科地域創生専攻外国人留学生入試出願書類等在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎019-621-6064

(3) 出願受付期間

令和5年7月12日（水）から7月14日（金）まで【必着】

持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入学志願票、略歴等	所定の用紙に必要な事項を記入してください。 なお、学歴は小学校入学時から記入してください。
電算処理カード	23ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。 日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。
写真票・受験票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。 太線枠内に記入してください。

検 定 料 納 入 確 認 票 (振替払込受付証明書)	<p>検定料30,000円 (別途払込手数料がかかります。)を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。(ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。)</p> <p>払込後、受け取った「振替払込受付証明書(お客さま用)」の日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。日本国外在住者で、ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込みができない場合は、外国送金により検定料を納入してください。(納入方法は25ページを参照願います。)</p> <p>検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。</p> <p>日本国政府から奨学金が支給されている外国人留学生は、検定料を徴取しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。</p> <p>なお、災害救助法適用地域を対象とする検定料免除については、23ページの「Ⅷ 検定料免除」を参照してください。</p>
成 績 証 明 書 ※原本を提出	<p>出身大学の学長(学部長)又は出身学校長が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。</p> <p>外国語(英語は除く)で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。</p>
卒 業 証 明 書 又 は 卒 業 見 込 証 明 書 ※原本を提出	<p>出身大学(出身学校)所定のもの。</p> <p>外国語(英語は除く)で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。</p>
住 民 票	<p>外国人志願者は、住民票(在留資格が明示されているもの)を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート(旅券)の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書いずれかを提出してください。</p>
研 究 業 績 や 研 究 計 画 に 関 す る 書 類 ※提出が必要なプログラム 地域経済総合, 地域マネジメント, 行動科学, スポーツ健康科学	<p>左記のプログラムに出願する者は、下記①～③を提出してください。</p> <p>① 研究計画書 所定の用紙に必要事項を記入してください。</p> <p>② 卒業論文等 卒業論文、研究論文、調査報告書等の研究業績を有する者は、論文等(写しでも可)を提出してください。 論文等を作成中で提出できない者は、論文等の計画書(A4判・様式任意)を提出してください。 論文等及び計画書を提出しない者は、その理由を書いた理由書(A4判・様式任意)を提出してください。</p> <p>③ 卒業論文等の概要 卒業論文等を有する者は、所定の用紙に必要事項を記入してください。</p>
受 験 票 送 付 用 封 筒	<p>所定の封筒にあて先を記入し、344円分の切手(速達料金)を貼ってください。</p>
ラ ベ ル 票	<p>所定のラベル票用紙に必要事項を記入してください。</p>
そ の 他 の 書 類	<p>出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。</p>

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 受理した出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないよう十分注意してください。
- ③ 出願に先立って、専門分野のミスマッチを防ぐため、必ず希望する専門分野の教員に相談してください。
なお、教員の連絡先については、岩手大学学務部入試課に問い合わせてください。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

4 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験、口頭試問、プレゼンテーション試験）及び書類審査の結果を総合して判定します。

なお、判定は、プログラム毎に必要な全ての項目を受験した者に対して行います。

(1) 試験内容

コース	プログラム		学 力 検 査		
			筆記試験	口頭試問 (注3)	プレゼンテーション試験
			専門科目		
地域産業コース	高度農林業プログラム		課す		
	水産業革新プログラム				
	金型・鋳造プログラム (注1)	金型系			
		鋳造系			
	地域経済総合プログラム				
地域・コミュニティデザインコース	地域マネジメントプログラム		課す (注4)		
	防災・まちづくりプログラム				
	社会基盤・環境工学プログラム				
人間健康科学コース	行動科学プログラム		課す (注2)	課す	
	スポーツ健康科学プログラム				

注1) 金型・鋳造プログラムは、出願時に、「系」を選択してください。

注2) 筆記試験（専門科目）の内容は、7及び8ページの表及び関連注釈を参照してください。

注3) 口頭試問時に、面接の内容も併せて行います。

注4) 防災・まちづくりプログラムのプレゼンテーション試験の内容は、8ページの注5)を参照してください。

注5) 社会基盤・環境工学プログラムのプレゼンテーション試験では、卒業研究等（企業等における研究開発業務を含む。）についてのプレゼンテーション（約15分。日本語又は英語）を課し、関連専門科目を含む内容について質疑応答を行います（面接の内容も併せて行います。）。1人あたりの試験時間は全体で約30分です。プレゼンテーションでは、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と、入学後を含む研究計画について発表してください。卒業研究等に着手していないものは今後の研究計画（目的と背景を含む）について発表してください。評価は、質疑応答に基づき、勉学意欲、探究心、創造力、遂行力について行います。

なお、プレゼンテーションにはプロジェクトを用意しますので、HDMIタイプA（標準タイプ）で接続可能なパソコンを持参してください。

(2) 試験の日時・会場

コース	プログラム	期 日	時 間	試験内容	試験会場	
地域産業コース	高度農林業プログラム	令和5年8月22日(火)	13:00～	口頭試問	岩手大学 (注1)	
	水産業革新プログラム		13:00～	口頭試問		
	金型・鋳造プログラム		金型系	15:00～		口頭試問
			鋳造系	15:00～		口頭試問
	地域経済総合プログラム	令和5年8月21日(月)	13:00～15:00	専門科目		
		令和5年8月22日(火)	10:00～	口頭試問		
地域・コミュニケーションコース	地域マネジメントプログラム	令和5年8月22日(火)	15:00～	口頭試問	岩手大学 (注1)	
	防災・まちづくりプログラム		13:00～(注2)	プレゼンテーション試験		
	社会基盤・環境工学プログラム		15:00～	プレゼンテーション試験		
人間健康科学コース	行動科学プログラム	令和5年8月21日(月)	13:00～15:00	専門科目	岩手大学 (注1)	
		令和5年8月22日(火)	13:00～	口頭試問		
	スポーツ健康科学プログラム	令和5年8月21日(月)	15:30～	口頭試問		

注1) 具体的な試験会場は、受験票を送付する際に通知します。

注2) 防災・まちづくりプログラムのプレゼンテーション試験は、志願者数によっては、集合・試験開始時刻を個別に設定する場合があります。この場合は、受験票を送付する際に通知します。

注3) 試験当日は、必ず「受験票」を持参し、試験開始30分前までに入室してください。(厳守)

注4) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、筆記試験(専門科目)は試験時間の延長はしません。

5 その他

「合格者の発表」、「入学手続等の概要」、「長期履修制度」、「個人情報取り扱い」及び「受験者に対する試験成績の開示」については、「Ⅲ 一般入試」(10及び11ページ)を参照してください。

Ⅵ 個別の出願資格審査

- 1 「Ⅲ 一般入試」「2 出願資格」の(9)①に該当する者は、次の条件を満たす者とします。
 - (1) 在学期間について
令和5年9月末において、大学在学期間が3年間に達すること。
なお、休学期間は在学期間に含めないものとします。
 - (2) 学業成績について
出願時点において、修得する必要がある科目の全てを履修し、修得単位の4/5以上が上位の評価（点数評価に換算して80点以上）であること。
なお、入学試験に合格した後、令和5年9月末までに、3年次までに修得する必要がある必修科目の全てを修得できないことが確定した場合、又は修得した選択科目を含め卒業要件単位数の4/5以上の単位の修得及び修得単位の4/5以上が上位の評価が得られないことが確定した場合、入学を許可しません。
 - (3) 上記(1)及び(2)を満たす者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って次の書類（原本）を提出してください。
 - ① 出身大学の在学証明書又は在学期間証明書（入学年月日が記載されているもの）
 - ② 履修手引き（授業内容一覧が記載されたもの）
 - ③ 成績証明書（厳封したもの）
 - ④ 出願資格認定申請書（所定の用紙）
 - ⑤ その他（必要により提出を求める書類）※ 出願資格認定申請書は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。
 - (4) 注意事項
本出願資格により入学した場合、本人の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、大学の学部を卒業していることを要件と定められている種々の国家試験等の資格試験は、受験できなくなります。
- 2 「Ⅲ 一般入試」「2 出願資格」の(9)②、③及び④若しくは「Ⅴ 外国人留学生入試」「2 出願資格」の(4)に該当する者は、次の条件を満たす者とします。
 - (1) 学業成績について
出願時点において、修得する必要がある科目の全てを履修し、修得単位の4/5以上が上位の評価（点数評価に換算して80点以上）であること。
なお、入学試験に合格した後、最終学校において所定の単位を修得できないことが確定した場合、又は最終学校修了時の修得単位の4/5以上が上位の評価が得られないことが確定した場合は入学を許可しません。
 - (2) 上記要件を満たす者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って次の書類（原本）を提出してください。
 - ① 出身大学の在学証明書又は在学期間証明書（入学年月日が記載されているもの）
 - ② 履修手引き（授業内容一覧が記載されたもの）
 - ③ 成績証明書（厳封したもの）
 - ④ 出願資格認定申請書（所定の用紙）
 - ⑤ その他（必要により提出を求める書類）※ 出願資格認定申請書は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

- 3 「Ⅲ 一般入試」「2 出願資格」の(10)及び「Ⅳ 社会人入試」「2 出願資格」の(9)若しくは「Ⅴ 外国人留学生入試」「2 出願資格」の(5)に該当する者は、主に短期大学、高等専門学校、専修学校の卒業生など、大学の卒業資格を有していない者及び大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了し、「Ⅲ 一般入試」及び「Ⅳ 社会人入試」の「2 出願資格」(6)若しくは「Ⅴ 外国人留学生入試」の「2 出願資格」(3)に該当しない者です。

なお、大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者については、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間（おおむね1年以上とする。）研究に従事しており、令和5年9月30日までに22歳に達する者とします。

この資格で出願しようとする者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って次の書類（原本）を提出してください。

- (1) 出身大学又は出身学校の卒業証明書
- (2) 成績証明書（厳封したもの）
- (3) 出願資格認定申請書（所定の用紙）
- (4) 研究歴を証明する証明書又は在職証明書（勤務先の所属長等が作成したもの。様式任意）
- (5) その他（必要により提出を求める書類）

※ 出願資格認定申請書は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

- 4 金型・鋳造プログラムの社会人入試に、「Ⅳ 社会人入試」「2 出願資格」の(9)で出願する者は、次のいずれかの要件を満たす者とします。

- ① 高等学校卒業後、8年以上の実務経験を有する者
- ② 短期大学・高等専門学校卒業後、4年以上の実務経験を有する者

※ 最終学歴が①、②以外の者で、出願を希望する者は、岩手大学学務部入試課（☎ 019-621-6064）に問い合わせてください。

上記要件で出願する者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って次の書類（原本）を提出してください。

- (1) 最終学歴の出身学校の卒業証明書
- (2) 成績証明書（厳封したもの）
- (3) 出願資格認定申請書（所定の用紙）
- (4) その他（必要により提出を求める書類）

※ 出願資格認定申請書及び推薦書（社会人用）は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

5 提出期間等

- (1) 提出期間：令和5年6月5日（月）から6月8日（木）まで【必着】
持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

- (2) 提出先：〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8
岩手大学学務部入試課（☎ 019-621-6064）

※ 審査結果は、令和5年7月4日（火）までに本人あてに通知します。

なお、認定された者は、所定の期間内に願出願手続をしてください。

Ⅶ 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本専攻に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、令和5年6月1日（木）までに「事前相談について」（26ページ様式参照）を提出してください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合があります。

提出先

岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

Ⅷ 検定料免除

岩手大学では、災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学院進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。

申請手続等、詳細については、岩手大学ホームページ <https://www.iwate-u.ac.jp/admission/general/exemption.html> で確認してください。

なお、検定料免除申請手続は、出願手続の際に、同時に行ってください。

Ⅸ 電算処理カードの記入要領及び記入例

日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。

1 記入要領

(1) 電算処理カードは、次の要領で記入してください。

- ① 「大学記入欄」には記入しないでください。
- ② 「5. 本人の状況欄」の「進学」とは、大学等の卒業見込の者が該当します。
- ③ 電算処理カードの3. 4. 5. 6. 7. 9. 10の欄の□の部分には、下記の「正しい書き方例」になって丁寧に数字を記入してください。
- ④ 漢字は正しく楷書で、記入してください。

(2) 氏名の漢字は、電算処理のため、原則としてJIS第1水準及びJIS第2水準の漢字で記入してください。本学では学籍管理上、コンピュータで表記できない（上記JIS規格以外）漢字については、類似する漢字に置き換え、もしくはひらがな表記にて登録します。

（例）「吉岡」→「吉岡」

外国人志願者は、住民票又は旅券（パスポート）に記載されているアルファベット氏名を記入してください。

- (3) 電算処理カードは、必ずHBのシャープペンシル（0.5mmしん）で濃く丁寧に記入してください。
- (4) 間違って記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。
- (5) 電算処理カードは、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

2 正しい書き方例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

個々の注意点（○印の部分は、特に注意してください。）

0	輪を大きく円にしない	0, 0	等は不可	5	縦線を突き出す	5, 5	等は不可
1	垂直にまっすぐに	1, 1	等は不可	6	線を長く輪はつなく	6, 6	等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2	等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	7, 7	等は不可
3	中央を突き出す	3, 3	等は不可	8	交点をXに下の円を大きく	8, 8	等は不可
4	線は十分長く	4, 4	等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9	等は不可

3 記入例

電算処理カード(大学院・編入学用)

HBのシャープペンシル(0.5mmしん)で記入してください。

1. 受験番号(大学記入欄)

--	--	--	--	--	--

2. 氏名(丁寧に記入し、姓と名の間を1マスあけてください。)

(漢字) 岩 大 創 三 郎

(カナ) ガ ン ダ イ ソ ウ サ ア ロ ウ

3. 国籍・性別

日本・男…1 日本・女…2
 外国・男…3 外国・女…4

コード
1

4. 入試区分 一般入試…1, 推薦入試…2, 社会人入試(現職教員含む)…3
 外国人留学生入試…4

コード
1

5. 本人の状況

進学…1, 社会人…2
 現職教員(教育委員会等派遣)…4, 外国人…5, その他…6

コード
1

6. 学籍番号(岩手大学在学学生(研究生を除く)のみ現在の学籍番号を記入してください。研究生は7番以降を記入してください。)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6の学籍番号を記入した者は、以下の事項を記入する必要はありません。岩手大学研究生は記入してください。

7. 生年月日

西暦 2000 年 06 月 01 日生

8. 出身学校等名(名称を略さずに記入してください。)

学校等名 花 巻 大 学

学部・学科等名 地 域 科 学 部

9. 学校種別 本学…1, 他大学…2, 短大…3, 高専…4
 専修学校の専門課程…5, 外国の学校…6, その他…7

コード
2

10. 卒業・修了(見込)年月

西暦 2023 年 09 月 卒業・修了見込…1, 卒業・修了…2
 退学…3

コード
1

11. 本籍地(外国人留学生は国籍を記入してください。)

本籍地 岩 手 県

12. 国費等留学生(大学記入欄)

コード
9

注1) 2, 8, 11は漢字またはカナで記入してください。

注2) 3, 4, 5, 9, 10はコード番号(数字)を記入してください。

X 検定料の外国送金での納入方法

次の要領に従って、海外の金融機関から**検定料30,000円**を送金してください。なお、送金には時間がかかりますので早めに手続を行い、令和5年7月14日（金）までに指定口座に必ず到着するようにしてください。送金後、**外国送金依頼書の写し**を出願書類等と一緒に提出してください。

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)	
支払方法	通知払 (Advise and Pay)	
支払等手数料	依頼人負担 (Payer Account)	
送金金額	¥30,000	
送金目的	検定料 (Application Fee)	
送金する金融機関	銀行名・支店名	みずほ銀行 (MIZUHO BANK, LTD.) 盛岡支店 (MORIOKA BRANCH)
	銀行住所等	〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-5-8 (1-5-8 Nakanohashidori, Morioka, Iwate 020-0871, JAPAN) tel.+81-19-622-2161
	口座番号	普通預金口座 8046384 (ORDINARY DEPOSIT ACCOUNT NO. 8046384)
	口座名義	国立大学法人岩手大学 (IWATE UNIVERSITY)
	スウィフトコード (swift code)	MHCBJPJT

注) 送金依頼人は志願者の氏名としてください。また、支払銀行手数料を含む全ての手数料は依頼人が負担することになりますので、送金手続を行う際は現地の金融機関に手数料の額を確認し、指定口座に検定料30,000円が確実に入金されるよう十分に注意してください。

年 月 日

岩手大学長 殿

氏名
(志願者との関係)

住所

電話 — —

事前相談について

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

記

1 志願者氏名

ふりがな 氏名	男・女	生年月日	昭和 平成	年	月	日生
現住所	〒 —		電話	—	—	
出身学校名			電話	—	—	

2 志望研究科等名

研究科・専攻・ プログラム	研究科	専攻	プログラム (系)
------------------	-----	----	--------------

3 障がいの種類・程度

4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容

5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容

6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮

7 日常生活の状況

8 添付書類

- (1) 健康診断書
- (2) その他

注1 出身学校関係者等が記入願います。

注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入願います。

注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入しても構いません。

注4 健康診断書等の書類は、写しで構いませんので、必ず添付願います。

注5 ※欄には記入しないでください。

※ 大学記入欄

XI 岩手大学大学院総合科学研究科（修士課程）地域創生専攻の研究指導教員（主指導教員）及び専門分野

コース	担当プログラム	職位	氏名	専門分野
地域産業コース	高度農林業プログラム	教授	飯田 俊彰	農業水工学, 水質水文学
		教授	小出 章二	農産工学, 農産物保蔵加工学
		教授	小藤田久義	木材利用科学, 木材化学
		教授	■関野 登	木材利用科学, 木材工学
		教授	真坂 一彦	森林造成学, 森林保護学, 森林環境資源管理学
		教授	原科 幸爾	自然環境共生学, 地域生態管理学, 地理情報処理学
		教授	山本 信次	地域資源管理学, 森林政策学
		准教授	伊藤 幸男	森林山村政策学, 林業経済学
		准教授	折笠 貴寛	農産工学, 農産物保蔵加工学
		准教授	木下 幸雄	農業経済学, 農業経営学
		准教授	國崎 貴嗣	森林環境資源管理学, 森林計測学, 森林施業論
		准教授	齋藤 仁志	森林工学, 森林測量学
		准教授	庄野 浩資	生物環境科学, 農業情報工学
		准教授	濱上 邦彦	農業水工学, 水利環境工学
		准教授	前田 武己	農業循環科学, 生物資源循環工学
		准教授	松嶋 卯月	生物環境科学, 農業計測工学
		准教授	武藤 由子	土壌工学, 土壌物理学
		准教授	山内 貴義	自然環境共生学, 野生動物管理学, 動物生態学
		准教授	山本 清仁	農業水工学, 地盤工学
		講師	東 淳樹	自然環境共生学, 保全生物学, 動物生態学
	講師	松木佐和子	森林保全生態学, 自然環境共生学	
	助教	白旗 学	森林環境資源管理学, 樹木生理生態学, 造林学	
	水産業革新プログラム	教授	平井 俊朗	水産育種学, 水産増殖学, 生殖生物学, 分子生物学, 内分泌学
		准教授	石村 学志	水産システム学, 資源管理学, 資源政策・経済学
		准教授	袁 春紅	水産システム学, 水産食品学, 食品保蔵・流通学, 生物化学
		助教	塚越 英晴	水産育種学, 水産遺伝学, 分子生態学
	金型・鋳造プログラム	教授	内舘 道正	サーフェスメトロロジー, トライボロジー
		教授	西村 文仁	計算固体力学
		教授	平塚 貞人	鋳造工学
		教授	水本 将之	複合材料学, 鋳造工学
		准教授	▲清水 友治	金型技術, 品質工学, トライボロジー
		准教授	戸部 裕史	構造機能材料学, 金属組織学
		准教授	晴山 巧	鋳造工学, 金属材料学, 接合工学
	地域経済総合プログラム	教授	杭田 俊之	経済理論, 進化経済学
		教授	齊藤 彰一	政治経済学, 社会格差論
		教授	深澤 泰弘	商法
		教授	横山 英信	農政学, 農業経済論
		准教授	朴 香丹	環境経済学
		准教授	吉村 武洋	財政学
		准教授	渡部あさみ	経営学, 人的資源管理論

コース	担当プログラム	職位	氏名	専門分野	
地域・コミュニティデザインコース	地域マネジメントプログラム	教授	内田 浩	理論刑法学, 刑事政策	
		教授	■竹原 明秀	生態学, 保全生物学	
		教授	塚本 善弘	環境社会学	
		教授	藤本 幸二	刑事訴訟法, 刑事政策, 西洋法制史	
		教授	※松岡 勝実	災害復興論, 災害管理, 民事法学	
		教授	丸山 仁	政治学	
		教授	宮本ともみ	家族法学	
		准教授	中島 清隆	環境政策論	
		准教授	西牧 正義	民法(財産法)	
	防災・まちづくりプログラム	教授	※小笠原敏記	海岸工学, 水工学	
		教授	■※越谷 信	地質学, 自然災害科学	
		教授	※五味 壮平	情報学(情報デザイン, ソーシャルデザイン)	
		教授	福留 邦洋	復興まちづくり, 都市・地域防災	
		教授	※松岡 勝実	災害復興論, 災害管理, 民事法学	
		教授	※南 正昭	都市計画, 交通計画, 社会基盤計画	
		准教授	岡田 真介	変動地形学, 自然災害科学	
		准教授	古橋 綾	社会学	
		准教授	※山本 英和	地震工学, 物理探査工学, 自然災害科学	
	社会基盤・環境工学プログラム	教授	伊藤 歩	上下水道工学, 水環境工学	
		教授	大河原正文	地盤工学, 土質力学	
		教授	大西 弘志	維持管理工学, 構造工学, 橋梁工学	
		教授	※小笠原敏記	海岸工学, 水工学	
		教授	■※越谷 信	地質学, 自然災害科学	
		教授	※南 正昭	都市計画, 交通計画, 社会基盤計画	
		准教授	石川 奈緒	土壌環境工学, 環境科学	
		准教授	小山田哲也	建設材料学, コンクリート構造工学, 道路工学	
		准教授	鴨志田直人	岩盤力学, 岩盤工学, 地盤耐震工学	
		准教授	苗村 康輔	地質学, 岩石学	
		准教授	※山本 英和	地震工学, 物理探査工学, 自然災害科学	
	人間健康科学コース	行動科学プログラム	教授	■北村 一親	一般言語学
			教授	※五味 壮平	情報学(情報デザイン, ソーシャルデザイン)
			准教授	小野澤章子	地域社会学
			准教授	鈴木 護	社会心理学, 犯罪心理学
准教授			立花 良	認知心理学	
准教授			樋口くみ子	社会病理学	
臨床心理学プログラム		教授	▲奥野 雅子	臨床心理学, 発達心理学, 家族心理学	
		教授	織田 信男	臨床心理学, 人格心理学	
		准教授	川原 正廣	臨床心理学, 実験心理学	
		准教授	佐々木 誠	臨床心理学, 地域支援学	
		准教授	早坂 浩志	臨床心理学, 学生相談学	
スポーツ健康科学プログラム		教授	■浅沼 道成	スポーツ社会学, スポーツマネジメント論	
		教授	天木 桂子	被服学, 洗浄科学, 被服材料学	
		教授	上濱 龍也	スポーツ衛生学, スポーツ安全管理	
		准教授	長谷川弓子	スポーツ心理学	
		准教授	三井 隆弘	栄養学, 食生活学, 健康科学	

※印の教員は、複数のプログラムを担当する教員です。■印の教員は、令和6年3月に退職となります。
▲印の教員は、令和7年3月に退職となります。
(■, ▲の印のついている当該専門分野を希望する場合には、『出願書類等提出上の注意』③の相談の際、研究指導體制について確認してください。)

岩手大学への案内



行き先	盛岡駅東口(バスターミナル11番のりば)からの交通機関
事務局(入試課), 人文社会科学部, 教育学部, 農学部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線 「松園バスターミナル行き」に乗りし「岩手大学前」で下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線 「桜台団地行き」に乗りし「岩手大学前」で下車
理工学部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線 「松園バスターミナル行き」に乗りし「上田四丁目」で下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線 「桜台団地行き」に乗りし「理工学部東口」で下車

- 注1) 盛岡駅から約2km, 徒歩約30分です。
 注2) タクシー利用の場合
 盛岡駅「タクシーのりば」から約10分で, 料金は1,300円程度です。
 注3) 盛岡駅行き(帰り)のバス停については, 上記の案内図を参照してください。

